

【評価対象年度 2023年度】

公の施設の指定管理者管理運営状況評価結果

1. 基本情報

(1) 管理施設

施設名	町田市大地沢自然交流サイト		
施設概要	<p>【所在地】町田市相原町5307番地2 【開設年】1978年(昭和53年) 【休館日】第1・第3火曜日及び祝日の翌日(夏休み、春休み期間を除く)、年末年始 【延床面積】4,424.96m² 【施設内容】 (1)本館(RC造) 宿泊室兼多目的室(6室)、和室(2室)、ホール、食堂・調理室、大浴場・小浴場 他 (2)研修棟(RC造) 研修室、レクリエーションホール 他 (3)キャビン(木造) 全7棟(8室) (4)その他 工芸室、野外炊事場、テントサイト、屋外トイレ 他</p>		
設置目的	恵まれた自然環境の中での遊び、体験活動等を通じて、市民の福祉・心身の健康の増進を図るため。		
設置根拠法令・条例	町田市大地沢自然交流サイト条例、町田市大地沢自然交流サイト施行規則		
所管部課	子ども生活部児童青少年課	問合せ先	042-724-4097
施設ホームページURL	https://www.naturefactory-machida.com/		

(2) 指定管理者

指定管理者名	特定非営利活動法人国際自然大学校、日本メックス株式会社 <大地沢魅力づくり協働体>		法人番号	なし		
指定管理者所在地	(代表団体 特定非営利活動法人国際自然大学校)東京都狛江市岩戸北四丁目17番11号					
指定期間	2023年4月1日～2028年3月31日					
指定管理業務の内容	<p>【管理運営業務】・施設等の利用承認等に関する業務・宿泊体験等に関する業務・指定講座・来館した方々への案内や休憩場所の提供等に関する業務</p> <p>【維持管理業務】・保守管理・建物・設備の維持管理業務・保安警備業務・植栽等管理業務・記録の保管・関係書類の保管・施設等の変更及び原状回復・施設の損傷及び亡失の報告・自主事業</p>					
利用料金制	□該当	■併用	□非該当	選考方法	■公募	□非公募

2. 選定時の提案内容

提案内容(目標値など)	達成時期	達成状況
体験プログラムの拡充	毎年度	・体験プログラムを7種類新規追加し、また体験プログラム集を作成した。
施設および実施事業のPR活動の実施	毎年度	・大戸緑地の「冬開きDAY」や町田市子どもセンターぱおのイベント等への出店を通して、施設のPRを実施した。
利用者の利便性向上のためのサービスの拡充	毎年度	・受付にて酒類の販売を開始した。 ・炊事薪、ベビー用品、調理用品等の販売に加えて、お客様のニーズに合わせて調理用油などの販売も開始した。 ・ウェブサイト上からの予約受付を開始した。

3. 昨年度の課題

内容	2023年4月に指定管理者制度に移行
----	--------------------

4. 総合評価及び所見

総合評価	A	【総合評価基準】 A: 良好である B:要求水準達成 C:良好ではない D:大きな課題がある S: Aのうち実施内容が特に優れている
所管課総合所見(特筆すべき点(S)の場合必須)、提案内容の実現状況、昨年度の課題への対応等)	<p>・選定時の提案内容について、「体験プログラムの拡充」、「施設および実施事業のPR活動の実施」、「利用者の利便性向上のためのサービスの拡充」のいずれも達成している。</p> <p>・サービスの質については、「施設利用者満足度」及び「主催事業参加者満足度」はそれぞれ98.8%、99.3%と目標を達成し、高い水準を維持していることからA評価であり、「利用者数」についても36,751人と市の要求水準を達成していることからB評価である。このことから質の高いサービスを提供していると評価できる。</p> <p>・履行状況については、全ての項目で要求水準を満たしている。また財務・収支状況については、概ね適切に執行している。</p> <p>以上を勘案し総合評価をAとした。</p>	
指定管理者所見(補足説明・アピール・未達成項目の改善策等)	<p>指定管理者制度導入の初年度として、混乱が生じないよう適切に運営維持管理を行った。新型コロナウイルスが5類に移行したことから、必要な感染対策は残しつつ、利用定員の回復や食器類の貸出を再開するなど、お客様の利便性向上を図った。しかし、10月における施設内のクマ出没により、テント泊及びキャビン泊利用の一時停止などを行った影響から、想定より利用者数が減少することも危ぶまれたが、2023年度の目標利用者数33,600人に対し、36,751人と目標を達成することができた。主催事業における満足度は99.3%となり、質の高いプログラムの提供を行うことができた。また、町田市立施設への連携イベントや出店を通じてPR活動を行った。引き続き、広報活動を行いより多くの市民、市外の方へPRを実施する。</p>	

【評価対象年度 2023年度】

5. サービスの質に関する評価

【利用者アンケート調査】

調査概要	【調査期間】 2023年4月～2025年3月
	【配布枚数】 809枚
	【回収枚数】 637枚
	【回収率】 78.7%
	【調査方法】 調査票を手渡しで回収

指標1	評価基準	目標	結果	評価
施設利用者満足度	A:90%以上 B:80%以上～90%未満 C:80%未満	80%	98.8%	A
指定期間内における実績(単位:%)				
年度	2023	2024	2025	2026
目標値	80	80	80	85
実績値	98.8			

指標2	評価基準	目標	結果	評価
利用者数(延べ人数)	A:40,200人以上 B:26,800人以上～40,199人以下 C:26,799人以下	33,600人	36,751人	B
指定期間内における実績(単位:人)				
年度	2023	2024	2025	2026
目標値	33,600	46,000	48,000	49,000
実績値	36,751			

指標3	評価基準	目標	結果	評価
主催事業参加者満足度 (指定講座及び自主事業)	A:90%以上 B:80%以上～90%未満 C:80%未満	80%	99.3%	A
指定期間内における実績(単位:%)				
年度	2023	2024	2025	2026
目標値	80	80	80	80
実績値	99.3			

サービスの質に関する総合評価	所管課所見
A	「施設利用者満足度」及び「主催事業参加者満足度」はそれぞれ98.8%、99.3%と目標値を達成し、高い水準である。「利用者数」については36,751人と目標値に達しているものの、Aの評価基準に満たないため、B評価である。 以上を勘案し総合評価をAとした。

【サービスの質に関する評価基準】 A:良好である B:要求水準達成 C:良好ではない

【評価対象年度 2023年度】

6. 業務履行状況の確認

(1) 指定管理業務の履行状況の確認

大項目	小項目	要求水準	履行状況	適否
平等利用の確保	利用者への平等な取扱い	利用者層に応じた事業の提供	実績報告書にて、利用者層に応じた事業を提供していることを確認した。	適
	施設情報等の発信	お便りや広報誌の配布又はHP・メール配信等での情報発信	適宜、施設情報を発信していたことをホームページ・SNSで確認した。	適
施設の運営方針・管理方針	運営方針・年間計画に基づく事業の実施	事業計画に基づく事業の実施	事業計画書及び実績報告書にて、計画に基づき事業を実施していることを確認した。	適
	市への報告書類の提出	市への報告書類の提出	仕様書に定める期間までに必要書類が適切に提出されたことを各種報告書類にて確認した。	適
	施設の点検・保全	業務仕様書に定める頻度での点検実施	各種設備点検結果報告書にて、日々の点検、施設の保守点検を仕様書に定める頻度で実施していることを確認した。	適
情報公開・個人情報保護	個人情報保護体制の整備	個人情報保護体制の整備	法人の個人情報取扱規程及びマニュアルにて、適切な管理体制を整備していることを確認した。	適
	書類保管	個人情報の適切な管理(施錠された書棚での保存等)	実地調査にて、個人情報に関する書類を施錠管理していることを確認した。	適
	情報公開体制の整備	情報公開体制の整備	実地調査にて、必要書類を適切に管理し、請求に備えていることを確認した。	適
要望対応	要望対応体制の整備	要望対応体制の構築	法人の苦情要望対応マニュアルにて、適切な対応ルールを定めていることを確認した。	適
	要望窓口の周知	要望を受け付ける窓口の周知、意見箱の設置等	実地調査にて、要望を受け付ける窓口を周知していること、及び意見箱の設置を確認した。	適
危機管理	緊急時・災害時に備えた体制の整備	緊急時・災害時対応体制の整備	法人の安全管理・緊急時対応マニュアルにて、対応方策を整備していることを確認した。	適
	避難訓練の実施	火災、地震等に関する訓練の実施	自衛消防訓練実施書にて訓練を実施したことを確認した。	適
	子どもの病気や事故に対する備え	病気や事故に対する対応手順の整備	法人の安全管理・緊急時対応マニュアルにて、適切な対応手順を整備していることを確認した。	適
人的安定性	職員の適切な配置	仕様書に基づく配置	勤務表にて、職員配置基準を満たしていることを確認した。また、消防計画届出書にて、防火管理者の配置を確認した。	適
	職員研修の実施	職員全員の研修の受講	研修リストにて、職員全員が研修を受講していることを確認した。	適
管理経費の縮減	計画的な執行	管理経費の適切な執行	事業収支決算書にて、概ね適切に執行していることを確認した。	適
	管理運営経費の縮減	経費の削減又は取組み	ヒアリングにより、不要な照明のこまめな消灯、不要時の冷暖房停止、裏紙の活用等を実施していることを確認した。	適
地域貢献	地元団体との連携	地元団体との積極的な情報交換	実績報告書にて、近隣の公共施設や大学等との連携を図っていることを確認した。	適
	市民雇用及び市内業者からの調達	町田市民の雇用又は市内業者からの調達	職員調査にて、市民雇用率が45.8%であることを確認した。また、ヒアリングにより物品・役務を市内業者から調達していることを確認した。	適

【評価対象年度 2023年度】

(2) 業務実施体制の確認

大項目	小項目	要求水準	モニタリング結果	適否
モニタリングその他	会計・経理モニタリング	会計・経理実施状況チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年11月9日にモニタリングを実施し、総勘定元帳(収支計算書)の項目で「否」であったが2024年3月29日に是正されていることを確認した。	適
	労働条件モニタリング	労働条件チェックシートの全ての確認項目が「適」である。	2023年11月9日にモニタリングを実施し、全ての確認事項で「適」であることを確認した。	適

業務履行状況の確認結果(適否)	所管課所見
適	指定管理業務の履行状況は全ての確認事項が「適」であった。 労働条件モニタリングはいずれも全ての確認事項が「適」であった。会計・経理モニタリングは総勘定元帳(収支計算書)の項目で「否」であったが、3月に是正されていることを確認した。

7. 財務・収支状況の確認

(1) 公の施設に係る収支

単位:千円

項目	年度			2023			2024			2025		
	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	97,500	109,647	109,647	97,500			97,500				
	利用料金	6,588	6,588	8,768	8,470			9,411				
	指定講座参加費	1,436	553	242	1,846			2,544				
	その他	154	462	100	198			220				
	自主事業講座	663	395	277	853			948				
	利用者サービス事業	385	385	762	495			550				
	計	106,726	118,030	119,796	109,362			111,173				
支出	人件費	33,726	29,145	24,805	33,726			33,726				
	管理運営費	57,335	73,162	68,519	59,080			60,401				
	指定講座事業費	1,326	553	244	1,705			1,894				
	その他	13,291	14,390	13,666	13,503			13,654				
	自主事業講座事業費	437	316	80	561			623				
	利用者サービス事業費	1,658	1,658	230	203			225				
	計	107,773	119,224	107,544	108,778			110,523				
	総計(収入-支出)	-1,047	-1,194	12,252	584	0	0	650	0	0		

項目	年度			2026			2027		
	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算	予算(当初)	予算(変更後)	決算
収入	指定管理料	97,500			97,500				
	利用料金	9,599			9,788				
	指定講座参加費	2,594			2,645				
	その他	224			228				
	自主事業講座	966			985				
	利用者サービス事業	561			572				
	計	111,444			111,718				
支出	人件費	33,726			33,726				
	管理運営費	60,583			60,766				
	指定講座事業費	1,932			1,970				
	その他	13,676			13,699				
	自主事業講座事業費	636			648				
	利用者サービス事業費	230			234				
	計	110,783			111,043				
	総計(収入-支出)	661	0	0	675	0	0		

【評価対象年度 2023年度】

(2) 指定管理者本部 ※共同事業体の場合、原則として代表企業を記載する。

単位: %

年度	2023	2024	2025	2026	2027
経常利益率	0.6				
負債比率	742.5				

【経常利益率(%)】経常利益 / 売上高 × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

【負債比率(%)】負債(他人資本) / 資本(自己資本) × 100(小数点以下第2位を四捨五入)

財務状況に関する確認結果(適否)	所管課所見
適	光熱水費高騰のため、指定管理料の増額を行った。 指定管理事業は概ね適切な執行であり、安定的に運営できていた。 経常利益率はマイナスとなっておらず、負債比率も高い水準であるものの横ばいで推移している(2019年度681.3%、2020年度927.8%、2021年度803.4%、2022年度712.2%、2023年度742.5%)ことから、今後も施設運営が持続可能であると考える。